

## 発刊にあたって

練馬区では、本年4月、人口が71万人を突破いたしました。当区は、昭和22年に板橋区から分離・独立して以来、着実に人口が増え続けてきました。都心へのアクセスの良いみどり豊かな住宅都市として発展し、子育てをしやすい環境づくりにも力を入れていることから、今後も人口の増加が見込まれております。区内には、多くの公園や農地、樹林地など、みどりとふれあう場も多く、緑被率は23区で第1位と、みどり豊かな地域を形成しております。また、産業面でも、日本アニメ発祥の地として、90社を超えるアニメ関連企業が所在する全国でも有数の集積地でもあります。

一方、区を取り巻く状況は、生活保護費など社会保障関連経費が増加する中で、基幹的な収入である特別区民税が減収となるなど、区財政は大変厳しい状況におかれております。しかし、区は「選択と集中」を基本とした行政経営の更なる効率化を進めて、限られた財源を最大限有効に活用し、「保育所待機児童対策の充実」、「特別養護老人ホームの整備」、「地域防災体制の強化」、「建築物の耐震化促進」などの喫緊の課題に重点的に取り組み、基本構想に掲げる「ともに築き 未来へつなぐ 人とみどりが輝く わがまち練馬」の実現に向け、全庁一丸となって邁進してまいります。

今後とも、区民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

この「練馬区勢概要」は、平成24年度を中心に、練馬区政の動向や区のあらましについて紹介しております。現在、区が進めている施策や直面する課題を多くの皆様にご理解いただくことを目的として作成いたしました。区の現況を概観し、将来を展望していただき、皆様と手を携えて未来の練馬区を築いていくための一助となりますことを願っております。

結びに当たりまして、本書の編集に際し、区内の各官公署やその他の機関から資料を提供していただくなど、多くのご協力をいただきましたことに、心より御礼申し上げます。

平成25年9月



練馬区長 志村豊志郎